

# 奥州市 シルバー人材センター会報

## 第5号

令和4年 1月号



編集発行／公益社団法人奥州市シルバー人材センター

〒023-0801 奥州市水沢字横町2番地1 メイプル地階  
TEL 0197-25-6117 FAX 0197-25-6100

E-mail:oshu-sc@sjc.ne.jp

URL:https://webc.sjc.ne.jp/oshu-sc/

OSHU SILVER HUMAN RESOURCES CENTER



奥州市水沢黒石町 正法寺（撮影／坂本和彦）

謹んで

新春のお慶びを

申し上げます



理事長 高橋 力(黒石)  
副理事長 河東田 正幸(藤里)  
常務理事 坂本 和彦

(兼事務局長)

理事 千田 フヨ子(真城)

〃 金田 一嘉昭(佐倉河)

〃 菅原 妙子(姉体)

〃 菅野 博子(広瀬)

〃 小野 善典(水沢)

〃 阿部 トヨ子(常盤)

〃 波部 昭吉(岩谷堂)

〃 及川 勇孝(藤里)

〃 佐藤 敏晃(古城)

〃 佐々木 與市(若柳)

〃 山田 一男(南)

〃 田中 さち子(小山)

事務局次長兼業務係長

加藤 寿治

業務係長 菊池 尚子

経理係長 佐藤 裕之

主事 高橋 杏奈

業務専門員 菊地 由美子

令和3年度 安全就業標語コンクール最優秀賞 「事故なしで 今日も終わり 笑顔の和」 小山 小野寺秀夫



## 挨拶

理事長  
高橋 力

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様、ご家族の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、一昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大により世界中が混乱し、我が国においても感染拡大が深刻化しました。感染された方々にはお見舞い申し上げますと共に、残念ながらお亡くなりになられた方々には、心からお悔やみ申し上げます。

さて、令和3年度上半期（9月末現在）の実績ですが、会員数が昨年9月末現在で385人（昨年度末387人から2名減）と伸び悩んでおりますが、契約金額は、請負が99,740千円、派遣が6,661千円と、共に

令和2年9月末現在の実績数値を若干ながら上回っており、会員の皆様が一生懸命に頑張っておられる証であると、敬意を表するものであります。

しかしながら、就業中の事故は、傷害事故が3件、賠償事故が1件発生しており、コロナ禍で安全講習が開催できなかったことが影響しているものと深く反省しております。

今年も寅年、会員389人のうち年男・年女が35人居り、その内訳は昭和13年生まれが9人、昭和25年生まれが26人となっております。

寅年の人は、正義感が強く、たとえ逆境であっても立ち向かう強さを持っており、チームプレーよりも個人プレーを好みますが、持ち前のチャレンジ精神と完璧主義の性格から、失敗を恐れることなく成果に繋げられるようです。そして、男女ともロマンチストで情熱的な性格なのだそうです。

今年も、寅年にあやかり、チャレンジ精神をもって逆境に立ち向かって参りたいと存じますので、皆様の尚一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



### 就業現場訪問

今回は、火葬場「さくらぎ苑」で雪吊り作業を行っている庭木剪定班を訪問しました。

全員がヘルメットを着用し、足元を確認しながらしっかりと脚立を立てて作業しておりました。

班長の佐藤房志さんは、「みんなで頑張った仕事の成果を、大勢の方に見てもらえてうれしい。事故防止に努めながら、来年も頼まれるよう頑張ってます。」と話しておりました。

### 巻頭写真 水沢黒石町「正法寺」

曹洞宗の古刹 大梅拈華山圓通正法寺は、南北朝時代の貞和4年（1348年）に無底良韶弾師によって開かれた東北地方最初の曹洞宗寺院で、後に永平寺、總持寺と並んで東北地方における「第三の本山」の格式を得ました。

文化8年（1811年）に建築された法堂、寛政11年（1799年）頃に建築された庫裡、寛文5年（1655年）に建築された総門は、国指定重要文化財に指定されています。

茅葺き日本一といわれる大屋根が圧巻の法堂は、間口約30メートル、奥行約21メートルの大きな茅葺の建物で、内部の広大で豪快な造りなどに寺の格式の高さ

と近世仏堂の特徴がよくあらわれています。庫裡は間口約33メートル、奥行約17メートルで、法堂に次ぐ規模の大きな茅葺の建物です。総門もあわせて伽藍の保存がはかられており、現在も全国各地から修行僧が集まり、厳しい修行を行うなど、東北地方における曹洞宗の中心として信仰を集めた雰囲気は今に受け継がれています。

また、秘佛本尊の「如意輪観世音菩薩坐像」をはじめ、「開山無底良韶弾師頂相画」など岩手県指定文化財も多数あり、その一部は宝物庫で保管されています。







## ご挨拶

奥州市長  
小 沢 昌 記 様

新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人奥州市シルバー人材センター理事長様はじめ会員皆様方には、日頃より、市政発展のために格別なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

未だ新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況が続いておりますが、貴センターにおかれましては、事業の制限や会員各位の徹底した衛生対策により、長期間にわたり感染症拡大防止のためにご協力いただいておりますことに改めて感謝申し上げます。

また、講習事業や社会参加活動などの実施がかなわない状況の中でも、請負業務、派遣業務の契約金額が前年と比較して増加傾向にあることは、会員皆様が一丸となって前向きに努力し、活動された成果であると存じます。貴センターは、高齢者の就業を支援する団体として長きにわたり、「自主・自立・共働・共助」の理念に基づき、会員一人ひとりの経験と知識を生かした働ける環境づくりや社会参加にご尽力されてこられました。人生百年時代の到来により、意欲と能力がある限り年齢に関わりなく働き、また社会活動ができる「生涯現役社会」の実現を担う貴センターの役割は、これからもますます重要となってまいります。

市といたしましても、さらに住みよい暮らしやすいまちを目指して「協働によるまちづくり」を推進しており、皆様が元気にご活躍いただけるよう引き続き支援を行っていく所存ですので、今後とも貴センター及び会員の皆様のご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

今後とも、貴センターが高齢者の豊かな知識や卓越した技能を活用し、奥州パーソナル・サポート・センターを始めとした市民の支援機関と連携しながら、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進による活力ある地域社会づくりが展開されますことをご期待申し上げます。

結びに、公益社団法人奥州市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



## 年頭挨拶

水沢公共職業安定所長  
佐々木 裕 智 様

新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人奥州市シルバー人材センターの高橋理事長様はじめに役職員並びに会員の皆さまにおかれましては、晴れやかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、日頃からハローワーク水沢の業務運営に多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染が世界的には依然として猛威を振るっているところではありましたが、日本では秋に入りすっかり落ち着きを見せてきたところです。しかしながら、ここにきて今度は新型株である「オミクロン株」の従来以上の感染力の強さに予断を許さない状況となっており、未だに振り回され続けているところです。

そうした中ではありますが、貴センターにおかれましては、感染防止対策を行いながら着実に実績を確保し続けており、多様な就業機会の提供や創意あふれる活動を通じ、高齢者の皆さまに健康で充実した生活の実現に多大なるご尽力をいただいておりますことに、心から敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症は、未だに収束の見通しが立たず、「ウイズコロナ」などと称して新たな生活様式が求められている一方で、社会情勢も大きく変わろうとしており、少子高齢化の進展と相まって、先行きの不透明感はますます強まっております。

しかし、このような状況だからこそ高齢者の方々の長年にわたる経験や豊富な知識、熟練した技能を、奥州市民の方々の暮らしや企業等の活動に不可欠なサービスを提供し地域社会を支えていただくことがますます重要であり、そういった高齢者にも活力ある地域社会作りがより一層求められていることから、引き続きご尽力いただきますようご期待申し上げます。

結びに、公益社団法人奥州市シルバー人材センターの今後の更なる飛躍と会員の皆さまが健やかで輝かしい一年となりますことを心から祈念申し上げ、令和4年の年頭挨拶とさせていただきます。



## 年頭のご挨拶

奥州市シルバー人材センター  
会員親睦会  
会長 熊本 義男

令和4年、新年明けましておめでとうございます。  
会員の皆様におかれましては、良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、奥州市シルバー人材センター会報第5号（新年号）が発刊されますことは誠にめでたく、発刊に携わった関係各位の皆様のご尽力に、感謝申し上げます。

さて、奥州市シルバー人材センター会員親睦会は、文字通り奥州市シルバー人材センターの会員相互の親睦交流、相互共助を通じてシルバー人材センターの発展に寄与することを目的としており、事業の実施にあたっては、体育部会、旅行部会、文化部

会の三つの部会を組織し、体育部会はグラウンド・ゴルフ大会やボウリング大会の開催、旅行部会は一泊親睦旅行や日帰り演芸会の開催、文化部会は作品展示発表会や陶芸教室の開催のほか、旅行部会の日帰り演芸会の共同開催などを行っております。

しかしながら、令和2年度、3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、令和2年度にグラウンド・ゴルフ大会を一度実施しただけで、ほかの行事はすべて中止せざるを得なくなり、とても残念でなりませんでした。

現在は新型コロナウイルス感染症もだいぶ落ち着いており、今年は皆様のご協力をいただきながら一緒に親睦会活動に取り組んで参りたいと思います。

シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」の精神に基づく会員親睦会の運営及び事業の推進に対し、会員の皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

### お世話になっております！

#### 医療法人社団創生会 おとめがわ病院様

新年あけましておめでとうございます。

シルバー人材センター役職員の皆様、会員の皆様におかれましては清々しい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、おとめがわ病院は奥州市水沢に位置し入院病床274床を有する精神科病院であります。平成30年4月からは、岩手県から地域型認知症疾患医療センターの指定を受け地域型認知症疾患医療センターの運営を行っております。また、平成30年7月には病棟を新築建替えし、職員一同新たな目標を持ち地域に貢献できるよう頑張っております。

その中、シルバー人材センター様におかれましては、当院の給食部門に会員様を派遣いただき当院の目指す所の地域貢献の一翼を担って頂いております。当院の給食部門は、約300名の入院患者さんや隣接する興生園【老健施設】の入所者さん



に食事を提供する重要な部門です。会員様の主な業務内容は、下膳された食器の下洗い、洗浄機による食器洗浄、消毒後の食器整理等で、これを1日2人1組、5人の会員の方にて交代で行って頂いております。体力が必要な業務ですが、シルバー会員の皆様には長年勤務頂き大変感謝しております。人手不足の状況にありますが、今後も引き続き宜しくお願いいたします。

医療法人社団創生会 おとめがわ病院  
人材開発室長 佐々木 伸 行 様

シルバー人材センターとおとめがわ病院様（旧胆江病院様）とのお付き合いは長く、平成10年に庭木の剪定のご依頼をいただいてからとなります。その後、平成12年2月に給食の食器洗浄業務のご依頼があり、現在に至っております。

この度、おとめがわ病院様には、年末のお忙しいところ無理を言って原稿をお寄せいただきました。



## 今年の年男・年女

今年は、寅年です。本センターの正会員389人のうち、寅年の方は昭和13年生まれが9人、昭和25年生まれが26人、合計で35人居られます。誠におめでとうございます。

35人の年男・年女の方の中から、代表して4人の方に今年の抱負などを伺ってみました。



**佐藤 セツ子さん**  
昭和13年生まれ 羽田地区  
入会 平成9年10月  
入会26年目

**★入会のきっかけは？**

60歳くらいの頃だったと思いますが、床屋を経営しながら片親で育てた娘3人のうち1人が後を継いでくれたのを機に、羽田地区のグラウンド・ゴルフ協会とシルバー人材センターに入りました。

**★どのようなお仕事をされていますか？**

入会してから3年くらいは水沢江刺駅前などで草取りをして来ましたが、その後は会員親睦会の方でお世話になっています。

**★今年の決意・抱負をお聞かせください。**

入会してだいぶ月日が経ったと感じておりましたが、まさか今年でまる25年になるとは思ってもいませんでした。

今年も健康で過ごすことが出来ればと思います。



**高橋 年明さん**  
昭和25年生まれ 愛宕地区  
入会 平成28年4月  
入会7年目

**★入会のきっかけは？**

しばらく大工の棟梁をして若い者を使ってきましたが、65歳を過ぎたのを機に引退して家に居たところ、息子がシルバー人材センターのチラシを持ってきたのがきっかけです。

**★どのようなお仕事をされていますか？**

入会してからしばらくは、派遣で江刺工業団地にある工場の軽作業の仕事をしました。

生まれて初めての会社勤務だったので、良い経験をさせていただきました。

その後は、機械除草や刈った草の処分などの仕事をしています。

**★今年の決意・抱負をお聞かせください。**

まだまだ働けると思っているので、今後とも宜しくお願いします。時間があれば、剪定の仕事もしてみたいと思っています。



**高橋 千恵子さん**  
昭和25年生まれ 南地区  
入会 平成22年11月  
入会13年目

**★入会のきっかけは？**

定年退職を機に、まだまだ働けると思って入会しました。

**★どのようなお仕事をされていますか？**

入会してからずっと、草取り一筋で頑張っています。

**★今年の決意・抱負をお聞かせください。**

先ずは健康に注意して、働けるうちは働きたいと思っています。

草取りはきつい仕事ですが、いつも皆さんと会って仕事をするのが楽しくなってきます。年輩の方が退会されると人手が減って大変です。草取りをする会員がもっと増えてほしいです。



**小野 善典さん**  
昭和25年生まれ 水沢地区  
入会 令和元年6月  
入会4年目

**★入会のきっかけは？**

身体を動かすことが好きだったので、地区センターで卓球や囲碁の同好会に参加していましたが、体もまだ元気であるし、空き時間に何か人の役に立てることはないだろうかと考え、シルバー人材センターの新聞広告を見て、説明会に参加し入会しました。

**★どのようなお仕事をされていますか？**

入会して間もなくから公共的施設の窓口、電話対応業務の仕事をしています。

皆さんが利用する施設ですので、利用に支障をきたさないよう責任感を持って仕事をしています。

**★今年の決意・抱負をお聞かせください。**

健康に注意して、誠意をもって業務に取り組んで行きたいと思っています。



## 水沢地域で奉仕活動を実施しました

10月のシルバー人材センター普及啓発促進月間に合わせ、例年9月下旬か10月上旬に実施してきた奉仕活動は、今年もコロナ禍のため昨年に引き続き実施を見送りましたが、10月に入ってコロナウイルス感染症の感染拡大が落ち着いてきたことを受け、水沢地域で去る10月29日(金)にZホールで奉仕活動を実施いたしました。

当日は、秋晴れの好天のもと、水沢地区の会員と職員約50人ほどが参加して、午前9時から1時間30分ほど草取りや刈込み等に汗を流しました。

参加いただいた皆様には、最初に検温やチェックシートの記入をしていただき、作業にあたってはマスクを着用し、三密を避ける作業にご協力いただき、誠にありがとうございました。

Zホールでの奉仕活動は2年ぶりということで、奥州市文化振興財団の理事長 菅原義子様より参加された皆様に感謝のお言葉を頂戴いたしました。

平成5年から続いているZホールでの奉仕活動、今後も継続して参りたいと思います。

参加された皆様、大変お疲れ様でした。



## 教育訓練を実施しました

本センターの派遣登録会員で、今年度において就業実績のある方を対象に、去る12月10日(金)に水沢メイプル地階「多目的ホール」において教育訓練「接客マナー講習」を実施いたしました。

割烹着漫談でお馴染みの福々舎の大久保名様を講師にお迎えし、20の方が参加して1時間30分ほど、シルバー人材センターのお仕事に関する接客マナーについて研修しました。

教育訓練の2回目は、来る1月31日(月)に実施いたしますので、今回受講できなかった派遣登録会員の方(該当する方には、別途ご案内を郵送しております。)は、必ず受講していただきますようお願いいたします。



## 令和3年度安全就業標語コンクール入賞作品

【最優秀賞】1点

【優秀賞】2点

【佳作】3点

「事故なしで 今日も終わり 笑顔の和」

「心にきざむ コロナ3密 安全就業」

「切れない刃 力任せは 事故のもと」

「ゆとり持ち 笑顔で仕事 安全に」

「安全は いつもの仲間 まとまりが」

「さあやるぞ 道具身じたく 整えて」

小山・小野寺秀夫

常盤・三浦 幸夫

岩谷堂・渡部 昭吉

小山・遠藤カオル

衣川・高橋 吉郎

南都田・菅野美代子

## 専門委員会報告

コロナ禍で会議の開催もできないでしたが、この度、11月に総務、事業・広報、安全・適正就業の三つの専門委員会を開催しましたので報告いたします。

### ★総務委員会 11月19日(金)

- 議題 ①配分金の振込手数料の取扱い  
②作業代金のコンビニ収納の取扱い  
③インボイス制度への対応  
④第三次中長期計画の目標値  
⑤令和4年度シルバー関係補助金

### ★安全・適正就業委員会 11月25日(木)

- 議題 ①令和3年度事故発生状況  
②令和3年度就業現場巡回パトロール  
③今後の事故防止に向けた取組み

### ★事業・広報委員会 11月29日(月)

- 議題 ①事業実施状況及び普及啓発活動状況  
②今後の普及啓発活動の取組み



## 佐藤経理係長が優良従業員表彰を受賞

去る11月22日(月)に水沢グランドホテルで開催された奥州商工会議所主催の商工関係優良従業員表彰式において、佐藤裕之経理係長が勤続30年以上の優良従業員に贈られる日本商工会議所会頭連名表彰を受賞しました。

式典では全ての受賞者を代表して謝辞を述べるという大役も努めました。

誠にありがとうございました。



## 奥州市商工観光部長へ要望書を提出

昨年10月7日(木)に高橋理事長、河東田副理事長、坂本常務理事の3人が奥州市役所を訪問し、奥州市商工観光部の佐賀俊憲部長に全国シルバー人材センター事業協会令和3年度定時総会決議に基づく「超高齢社会にチャレンジするシルバー人材センターの決意と支援の要望」を提出し、シルバー人材センターの現状を説明すると共に、今後の財政支援、シルバー人材センターへの発注について強く要望して参りました。



## 8月も安全就業の推進に取り組みました

7月の「安全・適正就業強化月間」に引き続き、翌8月も安全・適正就業に努めましょうと、「朝の声掛け運動」を実施しました。

去る8月2日(月)朝7時45分、庭木剪定作業に出発する水沢の剪定班の皆さんを前に、安全・適正就業委員会の田村猛夫委員長が安全就業の徹底を呼びかけました。



安全・適正就業委員会では、昨年6月から9月まで延べ11回、就業現場を直接訪問する就業現場パトロールを実施いたしました。





